



校長だより

日中丸



第 32 号
R2. 3. 9

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

卒業式 3.3(火)

第73回卒業式が行われました。今年度は、13名の卒業生が日間賀中学校を巣立っていきました。新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、参加者を制限したり時間短縮を図ったりするなどの対応を取りましたが、無事、行うことができました。在校生送辞では、卒業生に対して、これまでの感謝の気持ちとこれからの活躍を祈る言葉が伝えられました。卒業生答辞では、保護者や島民、職員、さらに、級友への感謝の気持ちが語られました。温かな雰囲気の中、大変感動的な式となりました。

式後には、学級活動が行われ、担任との別れを惜しみました。その後、快晴のもと、見送りパレードが行われ、保護者、在校生、職員から祝福を受け、立派に卒業していきました。

1・2年生も、準備から式当日まで、すばらしい姿でした。3年生が残してくれたすばらしい伝統は、1・2年生が引き継ぎ、日間賀中学校をさらに成長させてくれると思います。



令和元年度卒業式 校長式辞

日間賀中学校を卒業していく十三名の皆さん、卒業おめでとうございます。

私は、卒業生の皆さんが入学した年に本校に赴任しましたので、皆さんとは、同じ三年間を過ごしたことになります。この三年間、皆さんは本当によく頑張ってくれました。特に、三年生になってからは、日間賀中学校のリーダーとして、下級生を引っ張ってくれました。日間賀サミットでは、話し合いを見事に運営する姿に感動しました。そして、日間賀サミットや東京駅での日間賀島のPR活動、島っ子クリーン活動などに取り組む姿からは、日中を、そして、日間賀島を大切に想う気持ちがあふれていました。皆さんの頑張り、また、成長していく姿は、一年生や二年生に「私たちもあんな三年生になりたい」という、あこがれと目標を与えてくれました。また、毎朝教室を覗いた私を笑顔で迎えてくれましたね。そして、他愛のないおしゃべりをしましたね。私にとっては、かけがえのない大切な時間でした。

本当に、ありがとう。

そんな皆さんも、今日で、中学校を卒業します。そこで、皆さんに、大切にしてほしいこととして、三つお話しします。

一つ目は、「笑顔で誠実に」です。

皆さんは、これから、島を出ることによって、たくさんの新たな出会いがあるはずです。人は皆、同じ数だけ出会いがあるとされています。しかし、その出会いを大切にするとそうでない人とでは、その後の人生が大きく変わっていきます。出会いを大切にすると、その出会いを素晴らしいものに変え、幸せな人生を歩むことができます。

そのためにすべきことは、出会った相手に対し、「笑顔」で「誠実に」接する、ということです。ぜひ、皆さんが持っている「笑顔」と「誠実さ」で、いろいろな出会いを素晴らしいものにしてください。そして、出会った素敵な人たちからたくさんのことを吸収し、さらに大きく成長してほしいと思います。

二つ目は、「思いやりの心」です。

自分自身をねぎらい、相手を思いやることで、穏やかな気持ちになります。日間賀の方々がこれまで皆さんに注いでくださったのは、皆さんを大切に思う気持ち、思いやりの心です。これまで日間賀の方々が注いでくださったように、これからは、皆さんが出会った人たちを大切に思い、思いやりの心を注いでください。そうすることで、皆さんの魅力はさらに輝きを増すことになります。相手を思いやり、相手のことを大切にできる、素敵な人になってください。

三つ目は、「感謝の気持ち」です。

皆さんは、これまでにお世話になった島の方々への感謝の気持ちをもっていると思います。でも、その中でも、特に忘れてほしくないのは、親への感謝の気持ちです。生まれてから、義務教育を修了する今日まで、たくさんの心配や迷惑をかけてきたのではないのでしょうか。

病气やけがをして心配をかけた人もいるでしょう。

わがままを言って、親を悲しませてしまった人もいるでしょう。

自分の進路のことで、すごく心配をかけてしまった人もいるでしょう。

しかし、どんな時でも、我が子の成長を信じて、自分のことを後回しにして、あなたたちのことを最優先に考え、一心に愛情を注いでくださったのは、今ここにみえるお父さんお母さん、親なのです。これから先、親への感謝の気持ちを忘れずに、親を大切にできる人になってください。そして、一人前の人間になれるよう精一杯努力することで、親への恩返しをしてほしいと思います。

結びにあたり、卒業生の皆さんが、これからもこの島を愛し続け、島を担う若者として、元気で、たくましい大人へと成長してくれることを期待するとともに、本日お集まりいただきました、すべての皆様に心より感謝を申し上げます。

そして、この日間賀中学校の、明るく、素直で、思いやりがあり、いつも一生懸命、そんなすてきな君たちに出会えたことに感謝します。

卒業生の皆さん、本当にありがとう。

私は君たちが大好きです。君たちは、私の、私たち日間賀中学校の、そして、日間賀島の自慢の子です。これからの君たちの人生に幸多かれと願って式辞といたします。

卒業生のみなさん、卒業、おめでとう。

令和二年三月三日

南知多町立日間賀中学校長 鈴木 康弘